

2014年12月17日

報道関係各位

ジャパン・トゥエンティワン株式会社

後付衝突防止警報システム・モービルアイ 新たに「モービルアイ530」を新発売。

- 運輸事業向けトラック、バス向け・商用車ユーザーに支持され 3 万台の実績
- 従来の「モービルアイC2-270」の後継機種として、より信頼性を高めた。
- 追突事故を防止する効果が高く、広くプロユーザーに支持を得ている。

ジャパン・トゥエンティワン株式会社(加藤充社長、東京都渋谷区)は、衝突防止補助システム「Mobileye(モービルアイ)プロダクツ」を販売し、これまでにクルマに後付する衝突防止補助システムとしてモービルアイ C2-270 を主力に 2011 年の発売以来 3 万台以上を出荷して参りました。

このたび、モービルアイ C2-270 の後継機として、新しく外観デザインを変更し、操作性、機能をより向上したモービルアイ 530 の販売を開始致します。

モービルアイ 530 の標準希望小売価格は 167,400 円(税別 155,000 円・取付費別)で、本日 2014 年 12 月 17 日より正式に発売し、受注・出荷を開始します。

2011 年に販売を開始した従来機種の C2-270 は自動車の衝突防止補助システムとして、この分野(新車や使用過程車に対する後付製品)では、日本市場に無かった製品として導入し、新しい市場を創造しただけでなく、交通事故防止への貢献といった観点からも、運輸業界、バス業界、商用車向けの自動車リース業界などから広く認知され、同時に高い評価を得、衝突防止補助機器として一つの時代を作り上げた製品と言えます。

それらは、大手自動車リース企業からの継続的な購入や、1,000 台以上の社有車に装着された複数の実績、高速バス、観光バス業界での高い装着率、国土交通省の過労運転防止補助金対象選定機器の実績からも裏付けされていると言えます。

C2-270 は衝突防止補助システムとして現在では一種のデファクトスタンダード化され、社会的にも交通安全に関わる多くの関係者や運輸業界の運行管理者、ドライバーの間で装着する事で、運転中の「ヒヤリハットの防止」につながり、警報音を出さない運転を心がける事により、結果として運転技術やマナーの向上に繋がったとの評価を得ています。

すべての商用車ユーザーに、衝突事故を減らすことができるよう、これからも注力してまいります。

Press Release

●モービルアイ 530 の概要

製品名: 衝突防止補助システムモービルアイプロダクト

型番: モービルアイ 530

発売日: 2014 年 12 月 17 日

標準希望小売価格: 本体:167,400 円(税別 155,000 円)

標準取付工賃 乗用車 37,800 円(税別 35,000 円)
大型車 48,600 円(税別 45,000 円)

販売・取付地域: 全国

【従来機種モービルアイ C2-270 との比較】

- ・本体の形状、外観を大幅に変更し、より機能性を重視したデザインとしました。
- ・カメラユニット本体に設定変更ボタンを装備。音量変更や機能停止などが可能
- ・車両、歩行者、車線(警報の対象物)の認識率の向上
- ・発生する電磁波を抑えることで、地上デジタル放送や GPS 機器などへの影響が減少 (UN-ECE協定規則 10 号「電波妨害抑制装置」適合)

●モービルアイ 530 の画像



Press Release

ご参考 ●モービルアイ 530 とのデータ連携オプション

◇ユピテル・ドライブレコーダー連携システム

株式会社ユピテル製のドライブレコーダー「BU-DR R401」との連携により、モービルアイの発報する警報ログをドライブレコーダーに記録します。SD カードに記録されるデータをパソコンに取り込み編集することで、これまでトラック・バス事業者などの経営者や運行管理者が把握することの難しかった日々の各ドライバーの運転状況、「警報発生回数」や「車間距離秒数のとり方」などを数値化しより見える管理が可能になります。

◇ITURAN (イトラン) 安全運転管理連携システム

GPS と携帯電話ネットワークを用いたリアルタイムの車両動態管理システム「ITURAN(イトラン)」。モービルアイと連携させることにより「次世代」の安全運転管理・車両管理システムとして、交通事故の削減に大きな効果を発揮する事が出来ます。

動態管理をベースとしたイトランに 3 軸の G センサーをつなぐと、これまでの車両管理システムでも実現していた GPS や3軸の G センサーの情報を利用した急加速および急ブレーキなど運転状況の把握が可能。さらにモービルアイと連携させることで、これまでの運行管理システムにはなかった「ヒヤリ・ハット」遭遇時に発生した各種警報のカウントや、前方車両との車間秒数の傾向把握も可能となります。ITURAN システムは車両ごとの警報情報や車間秒数など運転状況を総合的に判断して安全グレードを表示します。これにより手間をかけずに、具体的な安全運転指導に役立てる事が出来ます。

■衝突防止補助システム モービルアイ・プロダクツとは

イスラエルのモービルアイ社が開発した EyeQ2 画像処理半導体はフロントウィンドウに取り付けたカメラの映像から車両・オートバイ・歩行者・走行自転車・車線を検知し、検知対象と自車速などの情報から、衝突などの危険を察知することが可能。日産、ホンダ、三菱、BMW、ボルボ、フォード、GM、オペル、シトロエン、ヒュンダイなど多くの自動車メーカーから採用されており、EyeQ2 画像処理半導体を組み込んだ衝突回避・軽減装置を搭載した市販車は数多く販売されている。国内の自動車メーカーでも 2012 年より、EyeQ2 画像処理半導体を搭載した市販車を販売。

具体的な動作としては、衝突の危険が迫ると未然にアイコン表示とブザー音による警報を出し、事故を未然に防ぐ仕組み。主な機能は①前方車両衝突警報 ②低速時前方車両衝突警報 ③歩行者衝突警報 ④車線逸脱警報 ⑤前方車間距離警報の 5 つ。これらの機能により、事故を防ぐ目的と安全運転の習慣化の両面からの効果を期待できる。

■衝突防止補助システムモービルアイプロダクツの動画

<https://www.youtube.com/channel/UCCxkdgSsqOjbbZMAKFORCGA>

お問い合わせ先

ジャパン・トゥエンティワン株式会社
アイモバイル事業部
東京都渋谷区恵比寿西 1-26-7
TEL: 03-5456-8520
Email: info@imobile.bz
Web: <http://www.imobile.bz/>